

小美玉市第二回総合計画審議会 協議録

開催日時	令和7年6月23日（月） 13：30～14：30
場 所	小美玉市役所2階 政策会議室
出席者	馬渡剛会長、北村委員、保田委員、吉倉委員、前野委員、石川委員、山口委員、大山委員、伏見委員、田口委員
欠席者	5名
事務局職員	滑川市長公室長、植田政策企画課長、海保政策企画課長補佐、照山主幹、皆藤主事
内 容	1 開会 2 会長あいさつ 3 協議 (1) 施策の外部評価について ・ 専門委員会による評価結果 (2) 次年度以降の外部評価について 4 その他 5 閉会

会長	<p><(1) 施策の外部評価について></p> <p><施策評価調書（資料1-1）茨城空港を核としたにぎわいづくり></p> <p><施策評価調書（資料1-2）多様な地域資源を活用した観光地域づくり></p> <p><施策評価調書（資料1-3）人を呼び込むしかけづくり></p> <p><施策評価調書（資料1-4）持続可能な農業の推進></p> <p>・ 補足意見として、各部長からの評価があるが、アウトプットとアウトカム。結果と成果を分けて評価するべきである。事業を実施したから評価するのではなく、その先の成果に対してどうだったかを反映した形で次年度以降、評価をしていただきたい。</p> <p>専門委員会での意見も踏まえ、総合計画審議会の評価については、</p> <p><茨城空港を核としたにぎわいづくり> 「B」評価とする。</p> <p><多様な地域資源を活用した観光地域づくり> 「B」評価とする。</p> <p><人を呼び込むしかけづくり> 「B」評価とする。</p> <p><持続可能な農業の推進> 「B」評価とする。</p>
委員	<p><施策評価調書（資料2-1）カーボンニュートラルの推進></p> <p><施策評価調書（資料2-2）多様な主体の活躍を目指した取組の推進></p> <p>・ 外国人の支援にあたっては、例えば国際交流人材リストの登録要件で、市内の方を限定した登録制度としている。市内の方に限定するのではなく、市外の人材も積極的に活用できるよう登録要件を見直すなど、これまでの取り組みの見直しが必要じゃないかと思われる。</p>
委員	<p>・ 市内に住んでいる人だけが登録要件になっているが、結局関係人口とかを考慮すると、</p>

<p>事務局</p> <p>委員</p> <p>委員</p>	<p>市に関わりたいが、市内に住んでない人は登録要件を満たさない。何かしら関わりたい学生も市外にいると思われるため、その方たちもリストに登録してもいいのでは、と解釈していただければと。</p> <p>・対象者は専門委員会にて所管課で説明した通り、市内在住者ということで話を伺っている。現在市外の方が登録できない要件になっているので、その要件に関して今後緩和に向けて検討を進めるとのことである。</p> <p>・イベントを実施しているのは分かるが、イベントに来てもらって終わりという形が多い。参画となると、市民たちが主体的にどのように関わるのかか行政の座組に対して、行政のフォローも入った上で、徐々に市に関わる人たちが増えていくような施策が、質問した際に回答がなかったので、客観的にドライに皆さん評価したと思われる。</p> <p>・外国人がイベントに来て、住民の方たちがどのように関わるのか質問したが、イベントに集まって、その後の交流が全くないとの話を伺ったので、厳しい評価になったのかなと思っている。</p> <p>・社会的価値を何か指標として見いだすような、コメントや成果指標が見えてこない。</p> <p>専門委員会での意見も踏まえ、総合計画審議会の評価については、 <カーボンニュートラルの推進> 「B」評価とする。 <多様な主体の活躍を目指した取組の推進> 「C」評価とする。</p>
<p>委員</p>	<p><施策評価調書（資料3-1）市民の健康づくりをサポートする取組の推進> <施策評価調書（資料3-2）子育て世代を応援する多様な取組の推進> <施策評価調書（資料3-3）高齢者、障がい者が安心して暮らせる取組の推進></p> <p>・子育てアプリに関しての意見のところで、子供の成長記録やワクチン接種週歴履歴等が記録できるとよいと書いてあるが、小美玉市の子育てアプリは、いずれもできるように実装されているので、指摘させていただく。</p> <p>専門委員会での意見も踏まえ、総合計画審議会の評価については、 <市民の健康づくりをサポートする取組の推進> 「B」評価とする。 <子育て世代を応援する多様な取組の推進> 「B」評価とする。 <高齢者、障がい者が安心して暮らせる取組の推進> 「B」評価とする。</p>
<p>会長</p>	<p><全体を通した補足意見></p> <p>・採点表において、極端な数値があった場合、その点数に平均点が左右されるため、点数は参考程度にし、最終的な評価は話し合いの中で決定するのが良いと思われるので、検討材料としていただきたい。</p> <p>・同じB評価でも点数には差があるため、担当課にはその点を伝えていただきたい。</p> <p>・全体として、有識者の皆様には根拠を踏まえた意見をお願いしたい。</p>

会長	<p><(2) 次年度以降の外部評価について></p> <ul style="list-style-type: none">・点数で機械的に評価するのではなく、点数は参考程度にして、その後の議論の中で評価することを検討していただきたい。・施策所管部長による評価について、結果と成果を分けて考えていただきたい。単年度の結果のみでなく、長期的視点で成果を踏まえた評価をお願いしたい。
----	--